

ビデオ シグナル コレクタ VSC-110 NTSC

○ビデオ シグナル コレクタ VSC-110 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
○ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
○お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

特 長

- カメラ ケーブルが長距離の場合に映像信号を補正します。
- 5C2Vケーブルで 450m までのケーブル補償(3.58MHz)をします。
- 非同期切換えの映像入力をノイズレス切換えにします。(最長 3 フィールド静止画)
- フレームまたはフィールド静止画機能を備えています。
- 映像出力は 2 系統装備しています。(分配出力)
- EIA/JIS のラック マウントが可能です。(取付金具は別売品)

安全上のご注意

ご使用前にかならず「安全上のご注意」をよくお読みになり、正しくご使用ください。

■絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく確認してから本文をお読みください。

	警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例

	△記号は注意(危険・警告含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
	⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

安全上のご注意

 警告	
<p>●本機のケース・裏パネル等をはずさない！ 内部には高圧の部分があり、感電の原因となります。 ・改造などは絶対におこなわないでください。 ・内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。</p>	 
<p>●本機を濡らさない！ 火災・感電の原因となります。 ・雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。 ・風呂・シャワー室などの水場では使用しないでください。 ・本機の上に水などの入った容器を置かないでください。 ・万一水などが中に入ったときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。</p>	   
<p>●本機の開口部から金属物や燃えやすいものなどの異物を差し込まない！ 万一異物が入ったときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。 そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</p>	 
<p>●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない！ 感電の原因となることがあります。</p>	
<p>●電源プラグやコンセントにほこりなどを付着させない！ ほこりによりショートや発熱が起こって火災の原因となります。湿度の高い部屋、結露しやすいところ、台所やほこりがたまりやすい場所のコンセントを使っている場合は、特に注意してください。</p>	
<p>●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない！ コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。かならずプラグを持って抜いてください。</p>	
<p>●雷が鳴り出したら使わない！ 電源プラグや接続ケーブルには絶対に触れないでください。感電の原因となります。</p>	
<p>●アース線を接地する 感電を避けるためにかならず接地をしてください。アース線は絶対にガス管に接続しないでください。爆発や火災の原因となります。</p>	
<p>●電源電圧 100V±10%以外の電圧で使用しない！ 火災・感電の原因となります。</p>	
<p>●煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態の場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！ そのまま使用すると火災・感電の原因となります。煙が出なくなると確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。</p>	 
<p>●本機が故障した場合、落としたりケースが破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！ そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店に修理をご依頼ください。</p>	 
<p>●移動させる場合は、かならず電源スイッチを切り、プラグを抜き、機器間の接続ケーブルをはずす！</p>	 
<p>コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。</p>	
<p>●長期間使用しないときは、安全のためかならず電源プラグをコンセントから抜く！ 火災の原因となることがあります。</p>	 

 注意	
<p>●本機の上にものを置かない！ バランスがくずれて倒れたり落下してけがの原因となることがあります。また、重みによって故障の原因となることがあります。</p>	
<p>●コード類は正しく配線する！ ・電源コードを熱器具に近づけないでください。 ・電源コードを本機の下敷きにしなないでください。 ・足などにケーブルを引っかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。</p>	
<p>●設置場所にご注意ください！ ・不安定な場所に置かないでください。 ・磁気が発生する機器の近くに置かないでください。 ・直射日光のあたるところや熱器具の近くに置かないでください。 ・冷凍倉庫や外気にさらされるなど、温度変化の激しいところには置かないでください。 ・振動や衝撃の加わるところには置かないでください。 ・腐食性ガスのあたるところには置かないでください。 ・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気があたる場所には置かないでください。</p>	
<p>●本機の通風孔をふさがない！ 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。 壁から10cm以上離して設置してください。また、次のような使いかたはしないでください。 ・本機を仰向けや横倒し、逆さまにする。 ・風通しの悪い狭い所に押し込む。 ・じゅうたんや布団の上に置く。 ・テープクロスをかける。</p>	

■定期点検とお手入れについて

※お手入れの際は安全のため、電源スイッチを切り、電源コードのプラグを抜いてからおこなってください。

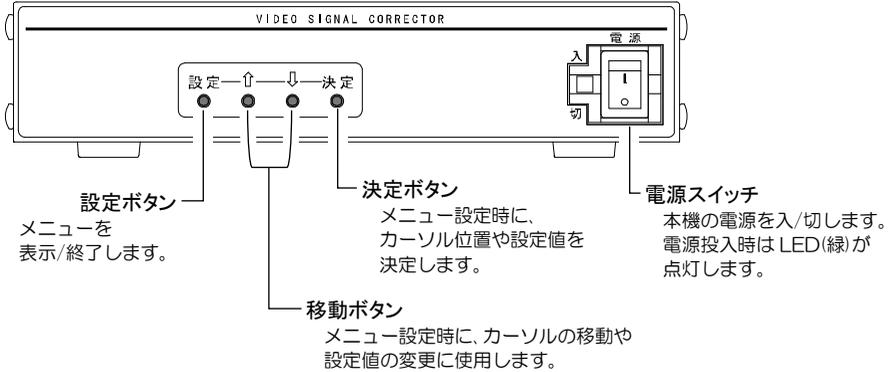
 注意	
<p>●電源コードが傷んだ(芯線の露出・断線など)場合は交換を依頼する！ そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店に交換をご依頼ください。</p>	
<p>●内部の掃除について 内部の掃除については、お買い上げの販売店にご相談ください。機器の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災・故障の原因となることがあります。</p>	
<p>●電源プラグの掃除をしてください 電源プラグを長時間差し込んだままにしておくと、差し込み部分にほこりがたまり、火災の原因となることがあります。年に一度くらいは、プラグを抜いてほこりを取ってください。</p>	
<p>●カバーは乾いた布で拭いてください 汚れがひどいときは、うすめの中性洗剤液を浸しよく絞った布で拭き取ってから、から拭きしてください。 このとき、液が内部に入らないように注意してください。 ベンジン、シンナー、アルコールなどの液体クリーナーやスプレー式クリーナーは使用しないでください。</p>	

目次

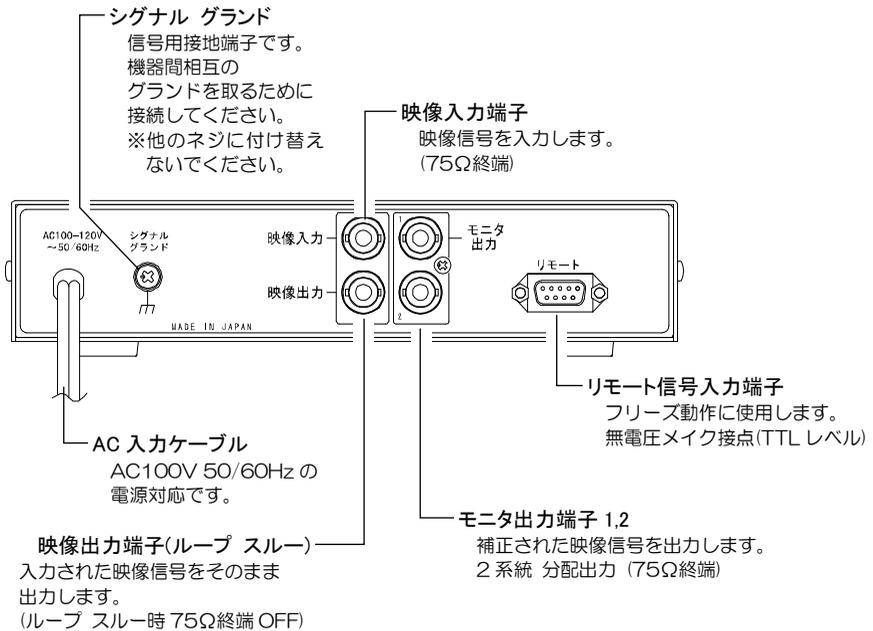
各部の名称とはたらき	3
■前面部	3
■背面部	3
接続方法	4
■システム例	4
■リモート信号入力端子の接続例	4
基本動作	5
■電源 入/切	5
■デフォルト セット	5
メニュー設定	5
■メニュー表示	5
■メニューの基本操作	5
1.カメラ コントラスト	6
2.カメラ リンカクホセイ	6
3.モニタ コントラスト	6
4.モニタ イロレベル	6
5.モード	6
6.フリーズ	6
ラック マウント方法	7
■ゴム足の取り外しかた	7
■金具の取り付けかた(1 台)	7
■金具の取り付けかた(2 台連結)	7
製品仕様	8
故障かなと思う前に…	9
品質保証規定	9
おことわり	9

各部の名称とはたらき

■前面部



■背面部

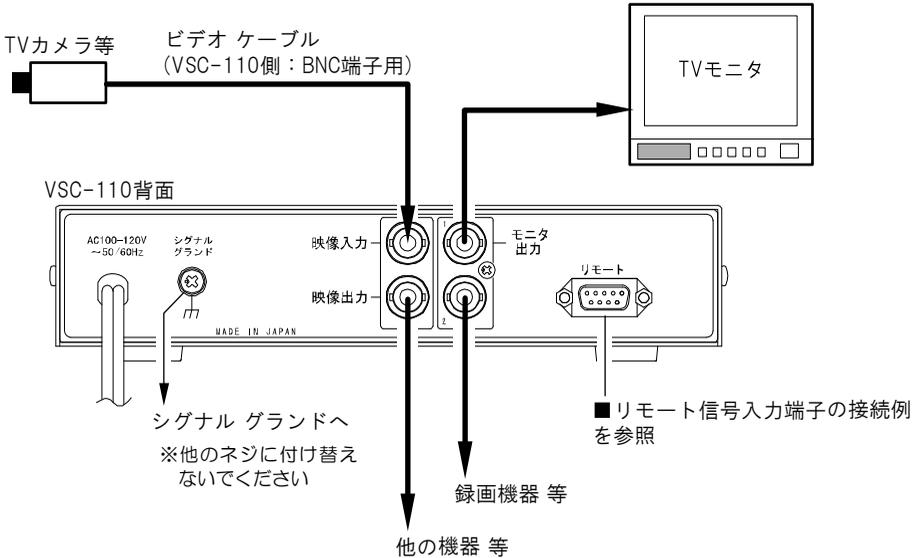


接続方法

■システム例

下図を参考にして接続してください。

- 注意**
- 電源はすべての接続が終わってからつないでください。
 - 電源をつなぐ前にならずコンセントの電圧を確認してください。
 - 各映像入出力端子には電圧を加えないでください。
 - シグナル グランド端子は、備え付けのネジを使用し、他のネジに付け替えないでください。
 - モニタ出力 1,2 は同一映像信号です。



■リモート信号入力端子の接続例

配線図を参考にして接続してください。

- 注意**
- リモート信号入力端子には電圧を加えないでください。
 - 空欄は N.C です。信号を入力しないでください。
 - ノイズの多い場所では、入力およびスイッチの両端に 0.01~0.1 μ F のセラミック コンデンサーを取り付けてください。

メニューにてフレームまたはフィールドを設定してください。

(6 ページ 6.フリーズ 参照)

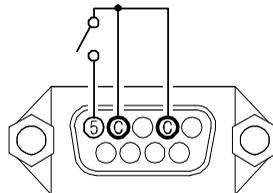
5 番ピンへの信号を ON/OFF します。

接点	映像出力
閉(ON)	フリーズ動作
開(OFF)	通常動作

信号入力

無電圧マイク接点

TTL レベル

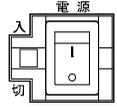


基本動作

操作上のご注意—この説明書をよくお読みになり、記載されていない意味のない操作、および乱暴な操作は絶対におこなわないでください。

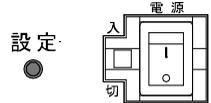
■電源 入/切

- 各種機器が正しく接続されているか確認してください。
- AC電源ケーブルをコンセントに接続したあとで、機器前面の電源スイッチを入れてください。
- モニタ出力端子から映像が出ていることをモニタで確認してください。
- 電源を入れると緑色LEDが点灯し、電源を切ると緑色LEDは消灯します。



■デフォルト セット

メニューの各設定値を工場出荷時設定に戻す操作です。
設定ボタンを押しながら電源スイッチを入れます。
モニタ画面左上部に“DEFAULT SET”の文字が表示されるまでボタンを押し続けてください。



メニュー設定

■メニュー表示

設定ボタンを押すと、モニタ出力にメニューが表示されます。
メニューを終了させるときも、設定ボタンを押します。



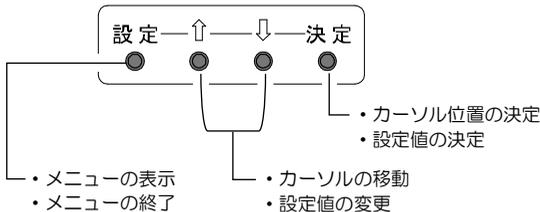
注意 ●メニューの設定値が点滅しているときは、メニューを終了できません。

メニュー

- | | | | | |
|----------|---------|------------|-------|-----------------|
| ▷ 1. カメラ | コントラスト | ----- L | | 入力映像信号のコントラスト設定 |
| 2. カメラ | リンカクホセイ | ----- OFF | | 入力映像信号の輪郭補償設定 |
| 3. モニタ | コントラスト | ----- 0 | | 出力映像信号のコントラスト設定 |
| 4. モニタ | イロレベ | ル ----- 0 | | 出力映像信号の色レベル設定 |
| 5. モード | イロレベ | ----- カメラ | | 入力映像信号の種類選択設定 |
| 6. フリーズ | イロレベ | ----- フレーム | | フリーズ時のモード選択設定 |

■メニューの基本操作

メニューに共通の基本的な操作方法を説明します。
より詳細な操作方法は次ページ以降の各項目で説明します。



- ①設定したい項目に \uparrow 、 \downarrow ボタンでカーソル“▷”を移動し、決定ボタンを押すと設定値が点滅します。
- ②設定値が点滅したら \uparrow 、 \downarrow ボタンで設定値を変更し、決定ボタンで決定します。
- ③設定ボタンを押すと、メニュー画面が解除されます。

※設定値が点滅中は、設定ボタンは操作できません。

メニュー設定

1.カメラ コントラスト

同軸ケーブルが長いときなど、入力映像の同期信号が減衰し、本機で同期分離できない場合や、輝度レベルが低いときに設定します。

L/H を選択してください。

値	動作
L	通常レベル
H	入力信号が大きくなる(明るくなる)

※工場出荷時設定 L

メニュー

- ▷ 1. カメラ コントラスト----- L
 2. カメラ リンカクホセイ---- OFF
 3. モニタ コントラスト----- 0
 4. モニタ イロレベル----- 0
 5. モード -----カメラ
 6. フリーズ ----- フレーム

2.カメラ リンカクホセイ

同軸ケーブルが長いと、画質(鮮明度)は劣化します。

本機では、同軸ケーブルの長さによって劣化する画質を、補正する機能があります。

下表の“設定の目安”を参考に、ON/OFF を選択してください。

設定の目安

	OFF	ON
3C-2V	0~150(m)	150~250(m)
5C-2V	0~250(m)	250~450(m)

※工場出荷時設定 OFF

3.モニタ コントラスト

映像出力信号の輝度レベルを調整します。0/1/2/3/4 を選択してください。

0	~	4
無調整	←————→	明るい

※工場出荷時設定 0

4.モニタ イロレベル

映像出力信号の色レベルを調整します。0/1/2/3/4 を選択してください。

0	~	4
無調整	←————→	濃い

※工場出荷時設定 0

5.モード

本機に入力する、映像信号を選択します。カメラ/VTR を選択してください。

※工場出荷時設定 カメラ

注意 ●VTR 再生映像など、同期信号がジッタを起こしている信号の場合、本機は映像信号が切替わったと判断してしまいますので、VTR 再生映像を入力する場合は“V T R”に設定してください。VTR に設定した場合は、ノイズレス切換えになりません。

6.フリーズ

静止画機能を選択します。フレーム/フィールドを選択してください。

※工場出荷時設定 フレーム

映像を静止するときは、リモート信号入力端子への信号入力によって操作します。

(4 ページ ■リモート信号入力端子の接続例 参照)

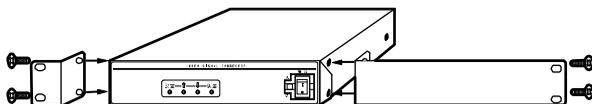
ラック マウント方法

VSC-110 は 19 インチ ラック (JIS/EIA) に据え付けてご使用いただけます。
ラック マウント金具は別売品です。製品仕様をご参照ください。

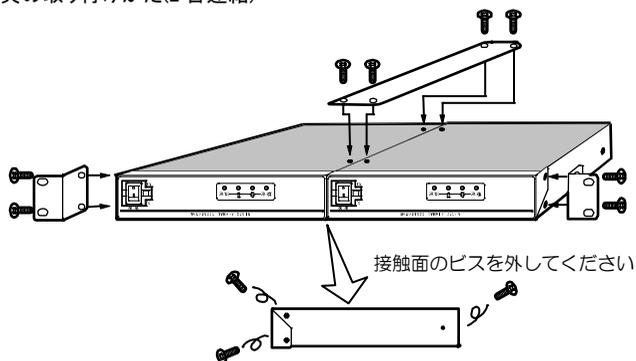
■ ゴム足の取り外しかた



■ 金具の取り付けかた(1 台)



■ 金具の取り付けかた(2 台連結)



製品仕様

- 映像方式 NTSC方式準拠
- カメラ映像入力 VBS,VS 1.0Vp-p 75Ω終端 不平衡 BNC端子 1系統(ループスルー)
- モニタ映像出力 VBS 1.0Vp-p 75Ω終端 不平衡 BNC端子 2出力(同一信号)
- リモート信号入力端子 D-Sub9ピン(メス) 無電圧マイク接点(TTLレベル)
- 周囲温湿度 0~40℃ 20~90%RH(ただし結露無きこと)
- 電源電圧 AC100V±10% 50/60Hz
- 消費電力 約3.5W
- 外形寸法 210(W)×140(D)×44(H)(mm)
(ゴム足、突起部除く)
- 質量 約1.0kg
- 付属品 取扱説明書(保証書含む).....1部
- 別売品 ※販売店までお問合せください
ラックマウント金具

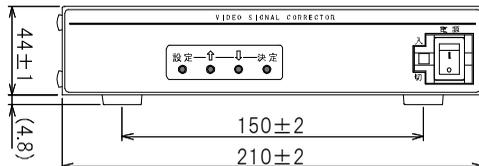
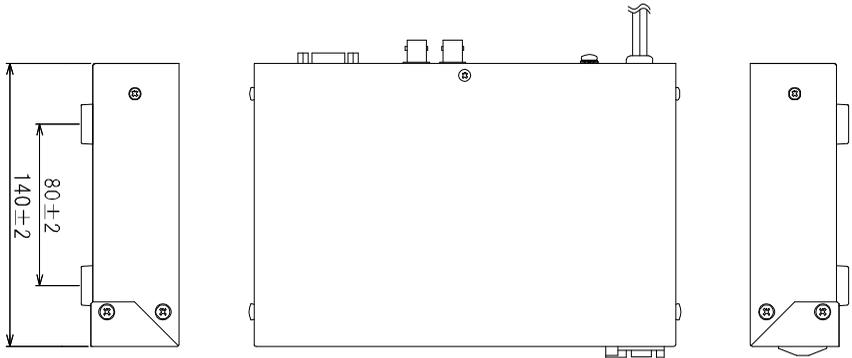
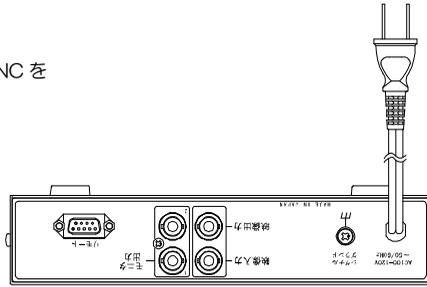
キット型番	ラック規格	台数	構成
RMI-J1-211	JIS	1台用	小金具×1, 長金具×1
RMI-J1-212		2台連結用	小金具×2, 連結金具×1, ビス×4
RMI-E1-211	EIA	1台用	小金具×1, 長金具×1
RMI-E1-212		2台連結用	小金具×2, 連結金具×1, ビス×4

●外觀図

※D-sub 端子はインチネジ#4-40UNCを使用しています。

※仕様および外觀は、改良その他の理由により、予告なく変更する場合がございます。

※本機は日本国内のみの使用に基づいて設計・製造されています。



故障かなと思う前に…

症 状	確 認 事 項
映像が出ない	●ACケーブルがコンセントからはずれていませんか ●カメラからの映像信号は入力されていますか ●モニタにモニタ出力が正しく接続されていますか
映像にノイズが出る	●カメラの同軸ケーブルは正しく接続されていますか ●カメラの同軸ケーブルの近くに電源線がありませんか
リモート入力が正常に動作しない	●ケーブルの配線は正しく接続されていますか ●配線ケーブルにノイズがのっけていませんか ●スイッチ、リレー接点に0.01～0.1μFのセラミック コンデンサーを取り付けてありますか

修理を依頼されるときは

●本機が正常に動作しないときは、次の操作をおこなってください。それでもなお異常のあるときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

- ・デフォルト セットして各設定値を工場出荷時設定に戻し、動作をご確認ください。
- ・「安全上のご注意」「故障かなと思う前に…」をもう一度ご覧いただき、環境、動作をご確認ください。

●修理をお申し付けいただくときは次のことをお知らせください。

品名 : ビデオ シグナル コレクタ VSC-110
症状 : 設置状態を含めできるだけ詳細にお知らせください。

品質保証規定

取扱説明書の注意事項に従った使用状態で、ご使用中に発生した故障については、お買い上げの日より1年間、無償にて修理させていただきます。

※保証期間内であっても、下記の場合有償となる場合がございます。

- ①お買い上げの年月日、および販売店について証明となるものをご提示いただけない場合。
- ②ご使用上の誤り、他の機器から受けた障害、または不当な修理や改造による故障および損傷。
- ③お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
- ④火災、地震、水害、落雷、その他天変地異のほか、公害、塩害、異常電圧などが原因となって発生した故障および損傷。
- ⑤故障の原因が本機以外にあり、本機に改善を要する場合。
- ⑥付属品などの消耗品による交換。

おことわり

本機は、その特徴上、犯罪や災害等の監視のためにご使用されるケースが考えられますが、決して犯罪や災害の抑制、および防止機ではありません。

また、本機のご使用方法の誤り、不当な修理や改造のほか、誘導雷サージを含む天災などの被害により発生した事故や、人身事故、および災害、盗難事故による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

保証書

品名 : VSC-110	本体裏シールの SER. No. (製造番号) をご記入ください No.		
お客様名 : ご住所 〒 TEL:	様	取扱販売店名・住所・電話番号	
保証期間	お買い上げ日 年 月 日より		1年間

Artics

株式会社 アルテックス

住 所 神奈川県相模原市南区麻溝台 8-22-1

営業部ダイヤルイン 042(742)2110

F A X 042(742)3631

E - M A I L info@n-artics.co.jp

U R L http://www.n-artics.co.jp



発行 : 2016.12.08